

村上市地域福祉活動計画

第 1 回 策定委員会議事録

(平成 30 年 5 月 21 日 開催)

村上市地域福祉活動計画 第1回策定委員会 議事録

1. 日 時 平成30年5月21日(月)午後1時30分
2. 場 所 村上市役所本庁5階「第5会議室」
3. 出 欠 出席委員 9名 青木 茂、東海林則夫、内山 秋善、
小嶋 秋男、貝沼 昭子、貝沼 吉勝、
木ノ瀬隆幸、荒尾 和志、木村 静子
欠席委員 0名

4. 出席職員(事務局)

総務課長 西村 治、生活支援課長 平田 稔、
地域福祉課長 佐藤 修平、介護事業課長 齋藤 泰輝、
地域福祉課係長 佐藤小百合、総務課主事 忠 稔

5. 会議招集のあいさつ 村上市社会福祉協議会長 佐藤 芳 男

6. 委嘱状の交付

村上市社会福祉協議会長より、一人一人に委嘱状交付を行った。

7. 地域福祉活動計画策定委員会の任務と委員の紹介

事務局より地域福祉活動計画策定委員会の任務・役割を説明した後、第1回委員会にあたり別紙名簿順に従い委員の自己紹介をしてもらった。

8. 正副委員長を選出

次に事務局より、委員長および副委員長の選出について上程したところ、事務局一任の発言があり、よって委員長に「東海林則夫委員」、副委員長に「貝沼昭子委員」を指名したところ満場一致で選出された。

その後、東海林委員長および貝沼副委員長が委員長・副委員長就任を承諾し、あいさつがあった。

9. 議事

(1) 地域福祉活動計画策定の意義等について(講義)

委員長は、これより議事に入る旨を告げ、(1)地域福祉活動計画策定の意義等について(講義)を上程し、事務局に説明を求めた。

事務局より、第1回委員会ということで当計画策定のアドバイザーでもある青木委員による「地域福祉活動計画策定の意義等について」の講義を聴いてもらう旨を説明した。

【青木委員による講義（４０分）】

次に委員長は、【講義】について質疑がないか諮ったところ、質疑がないことを確認した。

(2) 地域福祉活動計画の策定プロセス（案）について

次に委員長は、(2) 地域福祉活動計画の策定プロセス（案）を上程し、事務局に説明を求めた。

事務局が、別紙資料 1 を用いて今後の策定プロセス（案）を説明した。

次に委員長は、質疑がないことを確認し、(2) 地域福祉活動計画の策定プロセス（案）について諮ったところ、全員異議なく承認された。

(3) 策定委員会のスケジュール（案）について

次に委員長は、(3) 策定委員会のスケジュール（案）を上程し、事務局に説明を求めた。

事務局が、別紙資料 2 を用いて今後の委員会スケジュール（案）を説明した。

次に委員長は、(3) について諮ったところ、次のような質疑があり回答がなされた。

・木ノ瀬 隆幸 委員

資料 1 の第二段階に記載されている「地区別住民懇談会」と資料 2 にあります「住民座談会」は同義と考えてよろしいのでしょうか。

・西村 治 総務課長

同じ意味となっております。

・木ノ瀬 隆幸 委員

わかりました。今後どちらの言葉をお使いになられる予定でしょうか。

・西村 治 総務課長

今後、「住民懇談会」という文言で統一させていただきます。

次に委員長は、他に質疑等がないことを確認し、(3) 策定委員会のスケジュール（案）について諮ったところ、全員異議なく承認された。

10. その他

次に委員長は、その他として事務局に報告すべき事案がないか確認したところ、佐藤（小）地域福祉課係長より作業部会の現在の進捗状況について説明があった（5月15日に初回の打ち合わせを実施したこと、作業部会の構成職員について、今後の作業部会のスケジュールについて、関係団体等へのヒアリングについて、住民懇談会の開催について、懇談会への策定委員の参加のお願いなど）。

次に委員長は、作業部会の報告について諮ったところ、次のような質疑があり回答がなされた。

・木村 静子 委員

いまほどヒアリングの団体等を挙げていただいたのですが、一覧表のようなものをいただけると委員の方からもそれを見て加除しやすいのかと思いますので、いただければと思います。

・佐藤 小百合 地域福祉課係長

わかりました。今候補に挙がっている団体の一覧を早急にまとめまして委員の皆様にお送りしたいと思います。それを見て、いついつまでに追加等の団体や意見等がありましたらお教え下さいますようお願い致します。

・青木 茂 委員

関連したことなのですが、ヒアリングの際に何を聞くかなどはそれぞれの団体ごとに異なるのでしょうか。

・佐藤 小百合 地域福祉課係長

基本的にどの団体にも統一した質問内容を予定しております。先進地である燕市社協さんへ視察させていただいた際、資料としていただいたヒアリングシートを参考に、と考えております。地域の課題と感じるのはどんなことか、その課題を解決するためどうしたらよいか、どんな地域になったらよいか、といった質問を直接お聞きする形式を考えております。学校関係へは先生方へのアンケートということで内容を変えてお願いしようと考えております。

・青木 茂 委員

わかりました。

・東海林 則夫 委員長

もし可能であれば、先ほどのヒアリング団体の一覧表と一緒に質問する項目も後日委員の方へお送りしていただければありがたいと思いますが、よろしいでしょうか。

・佐藤 小百合 地域福祉課係長

わかりました。一覧表とヒアリングシートを一緒に送らせていただきます。

次に委員長は、他に意見等がないことを確認し、以上で予定した提案議件の審議を終了したので、午後 3 時 10 分閉会を宣し、散会した。